社会医療法人原土井病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	平成 30 年 4 月 17 日(火曜日) 16 時 00 分から 17 時 17 分
開催場所	社会医療法人原土井病院 第1会議室
出席委員名	朔 元則、上﨑 典雄、真名子 佐喜子、林 信至、本松 重盛、
	関 成人、境 一成、廣瀬 禎子、奥田 安孝
議題及び審議結	議題 1
果を含む主な議	【審議事項】
論の概要	1 施設からの審査依頼により、「日本ベーリンガーインゲルハイム株
	式会社の依頼による間質性肺疾患を伴う全身性強皮症」(SSc-ILD) の
	患者を対象に、ニンテダニブの長期的な安全性を検討する非盲検延長試
	験」を実施することの妥当性について審議を行い承認した。
	審議はこれまでに得られている非臨床試験・臨床試験の成績、実施医療
	機関・治験責任医師の適格性等を確認のうえ行った。
	【報告事項】
	なし
	議題 2
	【審議事項】
	1 施設からの審査依頼により、「日本ベーリンガーインゲルハイム株
	式会社の依頼による特発性肺線維症患者を対象としたにシルデナフィ
	ルとニンテダニブを併用投与する第Ⅲ b 相試験」を継続して実施するこ
	との妥当性について審議を行い承認した。
	審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。
	【報告事項】
	なし
	=± px o
	議題3 【審議事項】
	【番職事項】 1施設からの審査依頼により、「(治験国内管理人)IQVIAサービシーズジャパン
	・一他設からの番重依頼により、「(冶験国内管理人)「QVIAリービッースリャバノー 株式会社の依頼による駆出率が保持された慢性心不全患者としたエンパグ
	株式去社の依頼による駆出率が保持された慢性心不重思者としたエンハク リフロジンの第皿試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行
	りプロンプの第四試験」を軽視して実施することの安当性にプいて番譲を11 い承認した。
	* 本誌した。
	番(報告事項)
	なし

【審議事項】

1施設からの審査依頼により、「(治験国内管理人)IQVIAサービシース・ジャパン株式会社株式会社の依頼による駆出率が低下した慢性心不全患者としたエンパグリフロジンの第Ⅲ試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題5

【審議事項】

1施設からの審査依頼により、「(治験国内管理人)IQVIAサービシース・シャハ・ン株式会社の依頼による駆出率が保持された慢性心不全患者としたエンパグリフロジンの第皿試験」、「(治験国内管理人)IQVIAサービシース・シャハ・ン株式会社株式会社の依頼による駆出率が低下した慢性心不全患者としたエンパグリフロジンの第皿試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報、治験薬概要書の変更内容を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題6

【審議事項】

1 施設からの審査依頼により、「アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社の依頼による慢性心不全患者を対象とした AMG 423の第Ⅲ相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 7

【審議事項】

2 施設からの審査依頼により、「アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社の依頼による慢性心不全患者を対象とした AMG 423の第Ⅲ相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報、治験薬概要書、治験実施 計画の変更内容を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし 議題8 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「クリングルファーマ株式会社の依頼 による脊髄損傷急性期患者に対し、KP-100IT を脊髄腔内投与したとき の安全性および有効性を確認する Phase I/II 試験」を継続して実施する ことの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし 議題 9 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「クリングルファーマ株式会社の依頼 による脊髄損傷急性期患者に対し、KP-100ITを脊髄腔内投与したとき の安全性および有効性を確認する Phase I/II 試験 | を継続して実施する ことの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし 議題 10 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「塩野義製薬株式会社の依頼によるイ ンフルエンザ患者を対象とした S-033188 の第 III 相試験 (HR)」を継 続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし 議題 11 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「株式会社キュア・アップの依頼によ るニコチン依存症患者を対象としたCA-F17の第Ⅲ相試験」を継続し て実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。
【報告事項】
なし
'& C
議題 12
【審議事項】
1 施設からの審査依頼により、「田辺三菱製薬株式会社の依頼による
遅発性ジスキネジア患者を対象とした MT-5199 の第 II/III 相試験」を継
続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。
審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。
【報告事項】
なし
学用 10
議題 13
【審議事項】
3 施設からの審査依頼により、「田辺三菱製薬株式会社の依頼による
遅発性ジスキネジア患者を対象とした MT-5199 の第 II / III 相試験」を継
続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。
審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。
【報告事項】
なし
議題 14
【審議事項】
1 施設からの審査依頼により、「生化学工業株式会社の依頼による
腱・靭帯付着部症患者を対象とした SI-613 の第Ⅱ相試験」を継続して
実施することの妥当性について審議を行い承認した。
審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。
【報告事項】
なし
議題 15
【審議事項】
1 施設からの審査依頼により、「生化学工業株式会社の依頼による
SI-613 の第Ⅲ相試験」を継続して実施することの妥当性について審議
を行い承認した。
審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。
【報告事項】
なし

【審議事項】

1 施設からの審査依頼により、「サノフィ株式会社の依頼によるクロストリジウム・ディフィシル感染のリスクにさらされている被験者を対象としたクロストリジウム・ディフィシルトキソイドワクチンの有効性、免疫原性、安全性試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 17

【審議事項】

1 施設からの審査依頼により、「ファイザー株式会社の依頼による膝関節または股関節の変形性関節症患者を対象とした Tanezumab の安全性および鎮痛効果を皮下投与により評価する第 3 相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験」、「ファイザー株式会社の依頼による膝関節または股関節の変形性関節症患者を対象とした Tanezumabの長期安全性および鎮痛効果を皮下投与により評価する第 3 相多施設共同無作為化二重盲検実薬対照試験」、「ファイザー株式会社の依頼による膝関節、股関節または肩関節の関節全置換術を実施した Tanezumab試験の被験者を対象とした第 3 相多施設共同長期観察試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 18

【塞議事項】

- 2 施設からの審査依頼により、「ファイザー株式会社の依頼による膝関節または股関節の変形性関節症患者を対象とした Tanezumab の安全性および鎮痛効果を皮下投与により評価する第 3 相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験」、
- 2 施設からの審査依頼により、「ファイザー株式会社の依頼による膝関節または股関節の変形性関節症患者を対象とした Tanezumab の長期安全性および鎮痛効果を皮下投与により評価する第 3 相多施設共同無作為化二重盲檢実薬対照試験」、
- 3 施設からの審査依頼により、「ファイザー株式会社の依頼による膝関節、股関節または肩関節の関節全置換術を実施した Tanezumab 試験の

被験者を対象とした第3相多施設共同長期観察試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 19

【審議事項】

2 施設からの審査依頼により、「ファイザー株式会社の依頼による膝関節または股関節の変形性関節症患者を対象とした Tanezumab の安全性および鎮痛効果を皮下投与により評価する第 3 相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 20

【審議事項】

1 施設からの審査依頼により、「ファイザー株式会社の依頼による成人の慢性腰痛症患者を対象とした Tanezumab の第 3 相試験」、「ファイザー株式会社の依頼による日本人成人の慢性腰痛症患者を対象とした Tanezumab の第 3 相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 21

【審議事項】

1 施設からの審査依頼により、「アッヴィ合同会社の依頼による中等度から重度の慢性局面型乾癬に対する維持投与における risankizumabの安全性及び有効性を評価する多施設共同、非盲検試験(LIMMITLESS 試験)」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

【審議事項】

1 施設からの審査依頼により、「バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による早期アルツハイマー病患者を対象とした BIIB037 の第Ⅲ相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 23

【審議事項】

1 施設からの審査依頼により、「アッヴィ合同会社の依頼による関節 リウマチ患者における ABT-494 の第 III 相無作為化二重盲検比較試 験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報、治験実施状況の報告を確 認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 24

【審議事項】

1 施設からの審査依頼により、「日本イーライリリー株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした LY3009104 長期第Ⅲ相試験 (JADY)」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 25

【審議事項】

1 施設からの審査依頼により、「グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による神経因性排尿筋過活動により尿失禁を呈する患者を対象とした GSK1358820 の第 III 相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

【審議事項】

1 施設からの審査依頼により、「協和発酵キリン株式会社の依頼による体軸性脊椎関節炎患者を対象とした KHK4827 の第Ⅲ相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 27

【審議事項】

5 施設からの審査依頼により、「田辺三菱製薬株式会社の依頼による変形性関節症患者を対象とした MT-5547 の第 Ⅱ/Ⅲ 相試験

」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 28

【審議事項】

1 施設からの審査依頼により、「大日本住友製薬株式会社の依頼による A 6-Week, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Lurasidone (SM-13496) in Acutely Psychotic Subjects with Schizophrenia」、「大日本住友製薬株式会社の依頼による A 12-Week, Open-Label Extension Study of Lurasidone (SM-13496) in Subjects with Schizophrenia」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 29

【審議事項】

なし

【報告事項】

1 施設より、「大日本住友製薬株式会社の依頼による A Long-time Study of SM-13496 in Patients with Bipolar I Disorder」の終了報告が提出されたことが報告された。特に問題なく治験が実施されたことを確認した。

	議題 30 【審議事項】 なし
	【報告事項】 1 施設より、「大日本住友製薬株式会社の依頼による A Long-time Study of SM-13496 in Patients with Bipolar I Disorder」の終了報告が提出されたことが報告された。特に問題なく治験が実施されたことを確認した。
	議題31 【審議事項】 なし 【報告事項】 1 施設より、「武田薬品工業株式会社の依頼による大うつ病性障害の 治療における、Lu AA21004 の臨床第3相試験」の終了報告が提出され たことが報告された。特に問題なく治験が実施されたことを確認した。
特記事項	